

自分の可能性を信じる

さいたま市立大砂土小学校 四年 田中 都和

多くの将来の夢は、アナウンサーになることです。その中でも、スポーツの実況中継ができるアナウンサーになりたいです。きっかけは、サッカーのカタールワールドカップでした。サッカーの試合を見ている中で、ルールやその試合状況を分かりやすく伝えたり、得点を入れた時の白熱した感情を聞いていると、その場にいるような気持ちになり、気がつく

とサッカーよりもアナウンサーの実況中継の「言葉」に夢になっていました。

実況中継の難しい言葉や、サッカーの歴史、選手の経歴を知りたくなり、自分でも調べてみると、今まで選手が歩んできた努力や苦労に感動し、試合の見方が深くなり、さらに楽しくなりました。

次に、アナウンサーのなり方を調べると「学力が求められる。」と書いてありました。たしかに、たくさんデータの

頭に入れ、その時の状況に合った情報を使いこなす力はかんたんではありません。たくさん勉強することもアナウンサーになるカギだと思いました。そして、アナウンサーになるには、自分自身が、さまざまなスポーツを、もっと深く理解する必要があると思います。また、ラジオで聞く人や、目が見えない人など、聞く人を考えながら話せるようになりたいです。

今頃は、かいせつを聞きながら色々なスポーツを見るのが楽しいです。そして、ぼくが大人になり、日本だけではなく、世界中に行き、ぼく自身で試合の取材をしたり、スポーツならではのこうよう感を自分の言葉で伝えることをそうぞうすると、わくわくします。

夢を実現するために今できる事は、目の前の勉強をやる事、スポーツのれきしなどを調べる事というのが分かりました。自分の可能性を信じ続けて夢をかなえたいです。

田中都和のライフプラン

将来なにになりたいか？
実況中継をするアナウンサー
 その理由：
「言葉」を伝える、仕事がみりよくきだと思ったから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2023年	9(小4)	じや業やならい事で英言吾をかんはる。	ならい事のお金
2024年	10(小5)	たくさん本をよみ、言葉を失る。	↓
2025年	11(小6)	じやくに行き、学力を上げる。	じやくりよう
2026年 2027年	12(中1) 13(中2)	↓ 色々なスポーツを見たりちやうせきする	↓ スポーツかんせんり
2028年	14(中3)	じやくけん免勉強をかんはる。	じやくけんりよう
2029年	15(高1)	なんかん高に入学	学費
2030年	16(高2)	いろんな人と出会ってたくさん話す。	
2031年	17(高3)	じやくけん免勉強をかんはる。	
2032年	18(大1)	なんかん大学に入学。同時にアナウンサーの学校に通う。	
2033年 2034年	19(大2) 20(大3)	つがじやくりゆう学をして、英語を話せるようになる。	りゆう学費
2035年	21(大4)	アナウンサーしけんをして、ごうかくする。	
2036年	22才	テレビ局に入社。(TBSなど)	休日の勉強
2039年	25才	Jリーグの実況をたんと。	
2040年 2049年	26才 36才	海外のスポーツを取ざいし知しきを深める。	
2050年	37才	サッカーワールドカップの実況をつとめる。	
2052年	39才	オリンピックで色々なきよぎの実況をする。	
2056年	43才	世界のテレビ局からオファーをもらう。	↓